

Title	三田史學研究會例會報告
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1940
Jtitle	史学 Vol.18, No.4 (1940. 4) ,p.215(777)- 216(778)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	彙報
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19400400-0215

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

彙報

三田史學研究會例會報告

昭和十四年

九月二十六日(火) 午後三時於交詢社内慶應俱樂部談話室(第
二百九十二回例會)

前漢時代に於ける河渠の開鑿に就いて 三好健一君

北支より滿洲へ 犬塚久雄氏

伊勢宗瑞雜考 伊木壽一氏

十月十一日(水) 午後三時於交詢社内慶應俱樂部談話室(第
百九十三回例會)

蒙疆方面の史蹟遺物に就いて 淺村一郎君

中支方面の史蹟遺物に就いて 川村善三郎君

中北支及び蒙古の遺蹟遺物に就いて 橋本増吉氏

十月三十一日(火) 午後三時於交詢社内慶應俱樂部談話室(第
二百九十四回例會)

元寇後に於ける國內狀勢と倭寇の發生に就いて 永見良君

東南アジアに於ける原始農耕具 松本信廣氏

十一月十四日(火) 午後三時於交詢社内慶應俱樂部談話室(第
二百九十五回例會)

黃土高原に於ける農業の性質に就いて 水口民世君

現代都市成立の過程 奥井復太郎氏

十二月五日(火) 午後三時於交詢社内慶應俱樂部談話室(第
百九十六回例會)

硯の起源 岡田平太郎君

切支丹と癩病者 吉田小五郎氏

昭和十五年
一月二十三日(火) 午後三時於交詢社内慶應俱樂部談話室(第
二百九十七回例會)

帝國主義の意義及び動因に就いて 増澤直君

神武天皇御東征物語の史的意義 松本芳夫氏

二月十五日(木) 午後三時於交詢社内慶應俱樂部談話室(第
百九十八回例會)

コメルニクスに就いて 水町龍雄君

羅馬共和期の騎士階級 森馨氏

二月二十二日(木) 午後二時於東洋軒(第百九十九回例會)

卒業論文披露會送別會

禹貢の研究 淺村一郎君

漢代の東西交通 山口文夫君

魏志東夷傳に現れたる高句麗の内狀について 川村善三郎君

奈良朝に於ける奥羽經營 西村琢治君

我が國初期佛教と寺院奴婢 若櫻木勲君

初期糸割符貿易考

波 邊 基君

土倉酒屋の一考察

清 水 秀 雄君

我國に於ける大都會地及び其の近郊の鐵道交通に對する地理的考察(地理學)

小 川 柳 一君